



不妊治療に「通う」 負担の軽減を

福井大学・高度生殖医療センター

不妊治療を支える：患者・医院・生殖センターを 繋ぐ連携システム構築へ

－クラウドファンディングで、ご寄付を募集中－

大変な不妊治療を頑張っているご夫婦の不妊治療に通う負担を軽減し、
少しでも早く妊娠・出産に導くための「医療連携システムづくり」に挑戦します。

不妊治療では、月経のサイクルに合わせて、くすりを投与し検査を繰り返しながら、人工授精や体外受精・
顕微授精を行います。治療内容で異なりますが、少なくとも月2回、多いと月10回近くの通院が必要です。
福井県には、高度生殖医療の実施施設は3つしかなく、通院の負担が「治療と仕事の両立」の妨げになっています。

本プロジェクトでは、デジタル情報技術ICTを活用し、スピーディーかつ安全な医療情報ネットワークの構築を
目指します。情報連携ネットワークを通じて、かかりつけ医と生殖医療センターが双方の患者さんの治療経過や
検査結果をスピーディーに情報共有し、「くすりと検査」の部分はお近くのかかりつけ医で、
最終的な「人工授精」や「体外受精・顕微授精」は私たちの生殖センターと、役割分担できるようにすることで、
患者さんの移動や負担を極力減らしつつ、最適な不妊治療を提供したいと考えています。

地方にいても、仕事を続けながら、ベストな不妊治療を受けられるように。
不妊治療を頑張っているご夫婦と、未来の子どもたちのために、皆さまのご寄付をよろしくお願いいたします。

クラウドファンディング：寄付募集概要

目標金額：500万円

寄付募集期間：6月30日（木）23時まで

医療連携システムの開発にかかる費用として
ご寄付とご支援をお願いいたします。

※本プロジェクトはAll-or-Nothing方式です。終了日までに
目標金額が集まった場合、ご寄付を受け取ります。

本プロジェクトへのご寄付は、
税制優遇の対象になります。
ご寄付・詳細は特設サイトをご覧ください。

福井大学 高度生殖医療センター レディーフォー



<https://readyfor.jp/projects/fukui-carm>

お問い合わせ先：

福井大学医学部附属病院 高度生殖医療センター

E-MAIL：

carm@ml.u-fukui.ac.jp

ご寄付の方法

ご寄付はインターネット上から、クレジットカードまたは銀行振込でお申し込みいただけます。
「福井大学 高度生殖医療センター レディーフォー」で検索、または表面のQRコードを読み込んでください。

1 「プロジェクトの寄付にすむ」をクリック



2 「アカウントをお持ちでない方は新規登録へ」をクリック

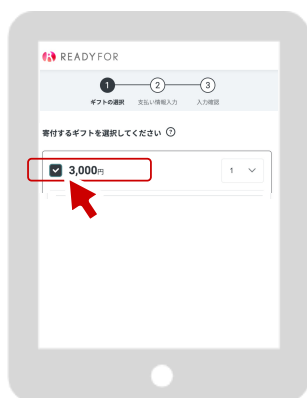


3 情報を入力し「メールアドレスで登録」をクリック



入力したメールアドレス宛にREADYFORからメールが届きます。受信したメールの本文内にあるURLをタップしてください。

4 寄付するギフトの金額をクリック



5 支払い方法を選び「次に進む」をクリック



6 支払い方法の情報を入力



7 ギフトお届け先を入力し「次に進む」をクリック



8 「寄付を確定する」をクリック

